

『活用ガイド ハードウェア編』 読み替え表

このたびは弊社の製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
本製品をご使用の際には、添付のマニュアルとあわせて必ず本紙をご覧ください。

「アプリケーション CD-ROM/マニュアル CD-ROM」に格納されている電子マニュアル『活用ガイド ハードウェア編』をご覧になる際には次のように読み替えてごらんください。

「PART3 周辺機器の利用」-「PCIボード」

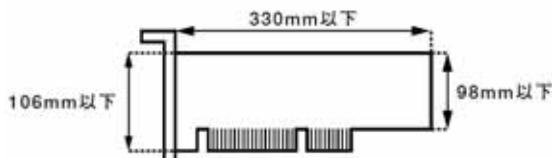
・「取り付け前の確認」(P.119)は以下のように読み替えてご覧ください。

取り付け前の確認

本機に搭載可能な PCI ボードサイズは、次のようになります。

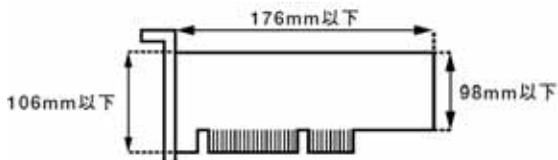
PCI スロット 1～PCI スロット 2

フルサイズ 106(W) × 330(D)mm 以内



PCI スロット 3

ハーフサイズ 106(W) × 176(D)mm 以内



「PART3 周辺機器の利用」-「ファイルベイ用内蔵機器」

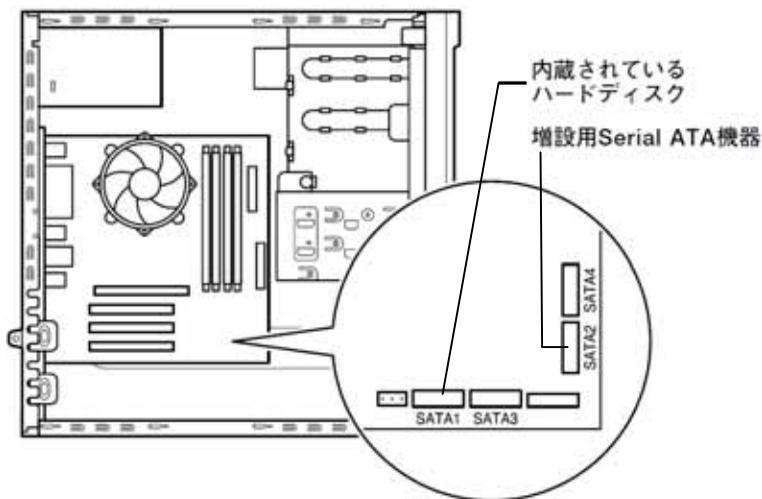
- ・「取り外し/取り付け前の確認」-「 Serial ATA 機器の増設」(P.131) は以下のように読み替えてご覧ください。

Serial ATA機器の増設

本機には、合計 2 台までの Serial ATA 機器を取り付けることができます。増設用の Serial ATA 機器には、マザーボード上の SATA2 のコネクタに接続された信号ケーブルを取り付けます。SATA1 コネクタに接続された信号ケーブルには、内蔵用の Serial ATA ハードディスクが接続されています。

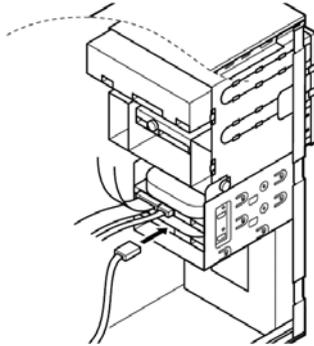


SATA3 のコネクタと SATA4 のコネクタはご利用になれません。



- ・「内蔵 3.5 インチベイ機器の取り付け」-「ハードディスクの取り付け」の手順 9(P.135) は以下のように読み替えてご覧ください。

9 マザーボードの SATA2 のコネクタに接続された信号ケーブルを増設用ハードディスクに取り付ける



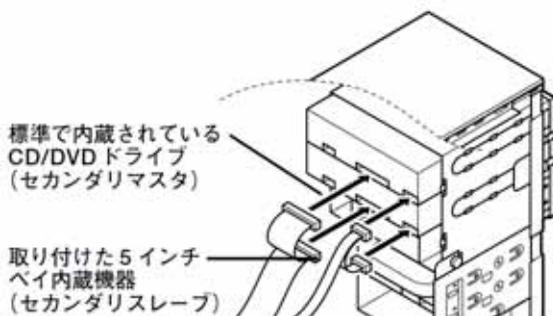
- ・「5 インチベイ機器の取り付け」-「5 インチベイ用内蔵機器の取り外し」の手順 9(P.145) は以下のように読み替えてご覧ください。

9 ファイルベイ用内蔵機器にケーブルを取り付ける

- ・IDE インターフェイスの機器を取り付ける場合
標準で内蔵されている CD/DVD ドライブの信号ケーブルから分岐している信号ケーブルを取り付け、本機に装備されている電源ケーブルのキャップを外し、取り付けます。
- ・Serial ATA 機器を取り付ける場合
マザーボードの SATA2 に接続された信号ケーブルを取り付け、内蔵されているハードディスクの電源ケーブルから分岐した電源ケーブルを取り付けます。

✓チェック!!

- ・接続方法は、5 インチベイ用内蔵機器、3.5 インチベイ用内蔵機器のマニュアルをあわせてご覧ください。
- ・増設する IDE インターフェイス機器はスレーブに設定してください。設定方法は、増設する IDE インターフェイス機器のマニュアルをご覧ください。
- ・使用しない電源ケーブルは、キャップを付けて束ねておいてください。



853-810603-518-A



810603518A